

仙台医療圏における救急医療検討部会の開催状況について

1 目的

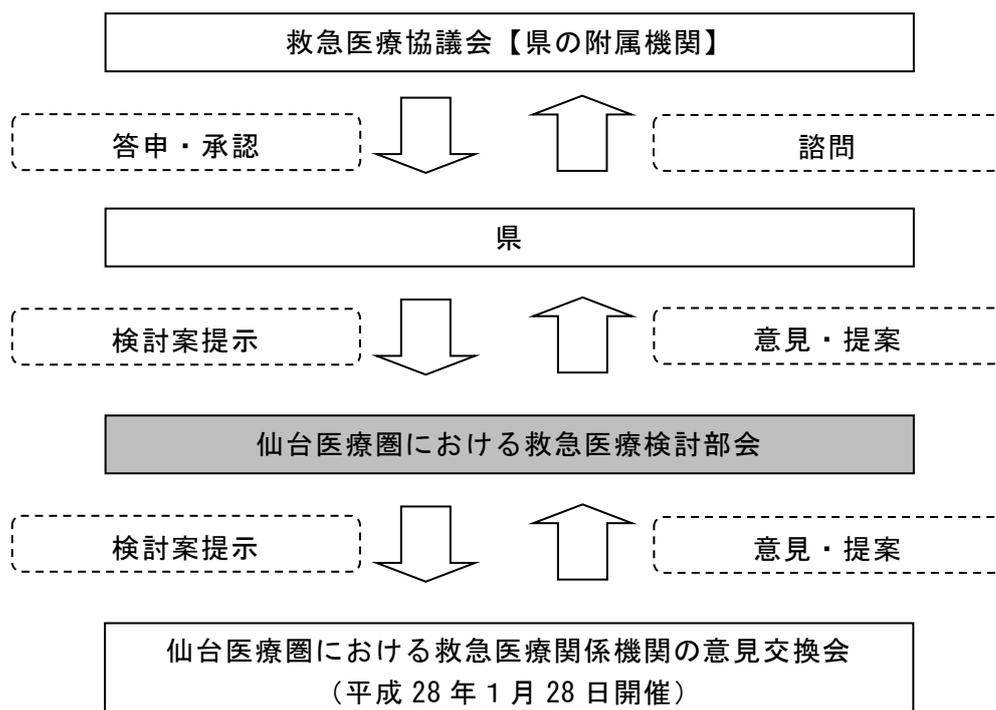
関係機関に対するヒアリング及びアンケートの調査結果や、救急医療協議会等での審議結果を踏まえ、「仙台医療圏の救急医療関係機関の意見交換会」を平成 28 年 1 月 28 日に開催したところだが、仙台医療圏における救急医療体制等の充実強化を図るための施策の方向性を継続協議する場として、仙台医療圏の救急医療関係者を委員とする、仙台医療圏における救急医療検討部会を設置するもの。

2 概要

(1) 委員構成 (17 名)

	氏名	所属・職名
1	登米 祐也	(初期)とよま整形外科クリニック院長
2	富永 剛	(二次)中嶋病院院長
3	村上 栄一	(二次)JCHO仙台病院副院長
4	茂泉 善政	(二次)仙台オープン病院院長代理兼救急センター長
5	北 純	(二次)仙台赤十字病院副院長兼第一整形外科部長
6	古田島 聡	(二次)東北公済病院整形外科医長
7	野村 亮介	(三次)東北大学病院高度救命救急センター助教
8	山田 康雄	(三次)仙台医療センター救命救急部長
9	庄子 賢	(三次)仙台市立病院救急科医長
10	阿部 和彦	仙台市消防局救急課 課長
11	荒井 勲	仙台市消防局救急課主幹兼救急指導係長
12	三浦 昭男	名取市消防本部 警防課長
13	高橋 勝彦	岩沼市消防本部 警防課長
14	早坂 和弘	黒川地域行政事務組合消防本部 警防課長
15	池田 尚文	塩釜地区消防事務組合消防本部 警防課長
16	齋藤 一浩	亘理地区行政事務組合消防本部 消防課長
17	行政 田中 富男	仙台市健康福祉局保健衛生部健康政策課 医療政策担当課長

(2) 組織形態



(3) 開催実績

- ・ 第 1 回 平成 28 年 7 月 25 日
- ・ 第 2 回 平成 28 年 10 月 5 日

3 検討事項

(1) 宮城県救急医療情報システムの機能追加について

関係機関に対するヒアリング結果やアンケート結果では、現行システムの課題が指摘された他、タブレット端末の導入等、新機能の導入に対する期待が大きいことが明らかになったため、宮城県救急医療情報システムの機能追加について、妥当性も含めて検討する。

(2) 大人版の救急医療電話相談について

軽症患者の増加等により、二次及び三次救急医療機関の負担が増加しており、より一層の救急搬送の適正利用の普及啓発が求められるため、大人の救急医療電話相談を新たに開設し、救急医療の適正利用の促進策を検討する。

(3) 緊急度・重症度に応じた受入ルール策定について

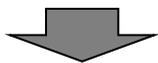
日中帯、夜間・休日ともに「転院先が確保されていれば、一時的に受け入れることができる」という医療機関からの意見が多かったことから、一時的に救急搬送を受け入れる医療機関とその転院先の確保や、一定の照会回数に達した場合の救急搬送を受け入れる等のルールづくりを検討する。

4 取組のスケジュール

27年度

- ・ヒアリング，アンケート実施
- ・救急医療協議会で審議
- ・仙台医療圏意見交換会の開催

○問題点の整理，課題抽出



28年度

- ・仙台医療圏救急医療体制検討部会の開催
- ・救急医療協議会で審議，承認

○課題の継続協議

○施策立案に向けた具体策検討



29年度

- ・施策の事業化
- ・必要に応じて審議を継続

○第6次宮城県地域医療計画の
最終年度に合わせ事業化

○第7次宮城県地域医療計画の
策定に合わせ事業化を検討